

広報

く 留 る め 久 留 米

KURUME CITY PUBLIC RELATIONS

令和3年度決算報告 ④
11月11日は介護の日 ⑩

新型コロナ オミクロン株対応ワクチン ⑧
石橋文化センターアートフェスティバル ⑫



久留米焼きとり大集結



9月24日と25日、東町公園で「第20回久留米焼きとり日本一フェスタ」がありました。3年ぶりに、焼き鳥8店舗、その他に5店舗が参加。約3万人が来場し、1万2000本を売り上げました。久留米焼きとり文化振興会会長の永松雄一郎さんは「多くの人に来てもらって待ち望んでいたという気持ちで伝わってきました。フェスタからまち全体を楽しんでもらいたい」と話しました。



各店舗1本1本丹念に焼き上げ、来場者は出来たてを味わっていました

屋台やステージで国際交流

10月2日に久留米シティプラザ六角堂広場で、「KurumeこくさいDay」が開催されました。5カ国の料理を楽しめる国際屋台や、歌やダンス、空手演武のステージなど内容も盛りだくさん。初めて来場したという筒井かよこさん（野中町）は、「普段食べない民族料理が多くて、いい機会でした。いろいろな国の料理を安く食べられてよかったです」と笑顔で語りました。



ステージでネパールダンスを披露した久留米ゼミナール日本語学科の留学生。国際色豊かに会場を盛り上げました

園児が「交通ルールを守ってね」

9月21日、秋の交通安全県民運動に合わせて、市と県警察が久留米シティプラザで秋の交通安全フェアを開催しました。久留米筑水高校の生徒たちが育てた花の苗や反射材を配布し、交通事故防止や飲酒運転撲滅を呼び掛けました。久留米あかつき幼稚園の園児は、「道路では遊びません。お酒を飲んだら絶対に車を運転しないでください」と、交通安全の誓いを読み上げました。



年長組の6人が、警察官の制服を着てステージに登壇しました

マンホールに50周年記念のふた

久留米市の下水道処理開始50周年を記念するマンホールのふたができました。9月25日の「上下水道フェア」でお披露目。ふたには、きれいな川から顔を出さず、くっぴがデザインされ、処理開始の年が記されています。50周年を示す文字も、下水が浄化されてきれいになる様子を色で表現。久留米シティプラザ南側の六ツ門あけぼの商店街に設置しています。



上下水道フェアで、くっぴが記念マンホールのふたをお披露目しました

中央公園に給水スポット誕生

10月1日、中央公園のKURUMERU西側に誰でも無料で利用できる給水スポットが誕生しました。マイボトルに冷たい水道水をくむことができます。水道水のおいしさや安全性のPR、プラスチック廃棄物の削減が目的。市上下水道部の有村友希さんは「久留米市の水道水は、筑後川から取水しています。ミネラルを適度に含み、まろやかな味でおいしいです」と話しました。



一度に300ミリリットルの水道水が出ます。マイボトルの大きさに合わせて利用ができます

バイオ産業の拠点施設に

10月6日、久留米リサーチパークに「福岡バイオコミュニティゲノム編集産業実証ラボ」が開設されました。ラボでは、特定の遺伝子を改変するゲノム編集を利用した「モノづくり」の試験研究から実証試験までを支援します。九州大学の中村崇裕教授は「農産物の品種改良にかかる時間を5分の1に短縮できるなど、バイオ企業の発展に大いに寄与します」と説明しました。



開所式で、ゲノム編集技術や実証ラボの役割、応用例などを解説する中村教授（右）

市公式 SNS で情報発信中

災害や新型コロナなどの緊急情報はもちろん、暮らし、観光、イベント情報など生活に役立つ情報をさまざまな方法で発信中。

 ホームページ 市民の皆さんに必要な行政情報	 ライン 「選べる×届く」お役立ち情報
 ユーチューブ 旬な話題や市長記者会見など	 フェイスブック タイムリーなイベント情報
 くるっぴ ツイッター くるっぴのつぶやき	 くるっぴぐらむ 久留米の魅力やゆるっと紹介

※ QR コードは株式会社デンソーウェブの商標登録です

TV・ラジオで放送中

KBC テレビdボタン

- ①テレビでKBCを視聴
- ②リモコンの「d」ボタンを押す
- ③市の情報を最大12項目表示

ドリームス FM (76.5MHz)

- ・広報くるめラジオ版 (月～金) 12時5分
- ・インクルージョンのin久留米 (出) 14時48分。お笑い芸人が久留米のよかとこを配信

インクルージョン (福岡よしもと)

今月の表紙

新人消防士が本番さながらに訓練



消防学校を卒業した久留米広域消防本部の消防士11人が、9月26日から10月5日まで本番を想定した訓練の指導を受けました。

重点施策と主な事業

暮らし・教育のまちづくり

・教育 ICT 活用事業 3 億 9,052 万円
市立学校で ICT を活用し、児童生徒一人一人に合った学びと、考えや答えを共有し、学び合うための取り組み

安心・快適・都市力のまちづくり

・中心市街地再整備事業 1 億 1,677 万円
市街地の活性化と都市環境や防災の課題改善のため、JR 久留米駅前第二街区の再開発を支援

地方創生、経済成長・雇用のまちづくり

・バイオ産業振興事業 1 億 3,047 万円
バイオベンチャー企業の創出、育成を促進。西日本で唯一となる、地域バイオコミュニティの認定を取得

・待機児童対策事業 5,542 万円
保育士の雇用費用の助成や就職支援、送迎保育ステーションを拠点に、バスによる周辺保育所への送迎を実施

・中央図書館 Z E B 化事業 2 億 6,512 万円
既存の公共図書館では、全国初の「ZEB Ready」(設計時の基準一次エネルギー消費量を 50%以上削減)の認証を取得

・将来を担う農業者育成事業 6,179 万円
次世代を担う農業者の育成・確保や多様な人材活用の取り組み



ICTを活用した授業に取り組んでいます

特別会計決算の状況

区分	金額
国民健康保険事業	歳入 340 億 6,633 万円
	歳出 326 億 7,557 万円
競輪事業	歳入 227 億 8,390 万円
	歳出 221 億 3,055 万円
卸売市場事業	歳入 3 億 4,091 万円
	歳出 3 億 2,617 万円
住宅新築資金等貸付事業	歳入 4,070 万円
	歳出 560 万円
市営駐車場事業	歳入 6,571 万円
	歳出 5,762 万円
介護保険事業	歳入 279 億 2,201 万円
	歳出 276 億 1,941 万円
農業集落排水事業	歳入 2 億 6,821 万円
	歳出 2 億 5,725 万円
特定地域生活排水処理事業	歳入 2 億 1,072 万円
	歳出 1 億 9,898 万円
後期高齢者医療事業	歳入 45 億 1,966 万円
	歳出 44 億 1,892 万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	歳入 2 億 4,061 万円
	歳出 6,053 万円
産業団地整備事業	歳入 5,722 万円
	歳出 5,722 万円

公営企業会計決算の状況

区分	金額
水道事業	収益 46 億 8,293 万円
	費用 40 億 9,043 万円
下水道事業	収益 73 億 6,845 万円
	費用 66 億 339 万円

新たな事業を追加
令和3年度から、産業団地整備事業特別会計を新たに設置しました。自動車や食品、バイオ・医療関連分野をはじめとした地域経済を支える産業の集積を進め、雇用創出につながる産業団地の整備が目的です。
◎財政課 (☎0942・30・9117、FAX0942・30・9703)

安定した供給体制の強化
水道事業は、古くなった配水管の更新・耐震化などを行い、安全で安定した給水体制の強化に取り組まれました。下水道事業では、未普及地域の整備や、処理場やポンプ場の老朽化対策・耐震化を実施しました。
◎上下水道部経理課 (☎0942・30・8506、FAX0942・30・8570)

特別会計



公営企業会計

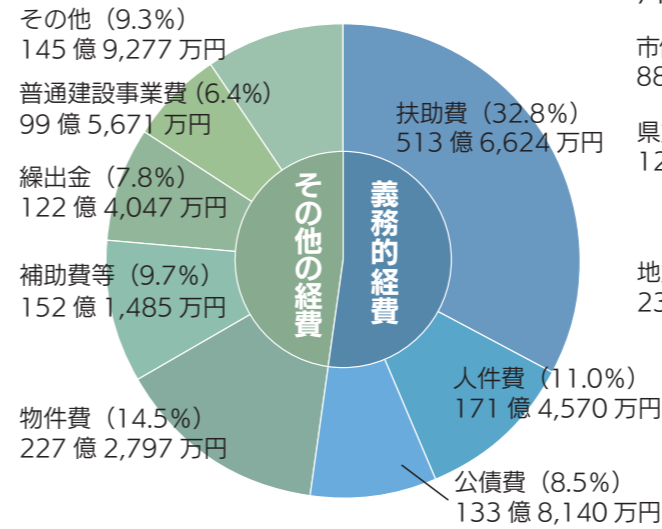


令和3年度決算報告

「市民生活を守る」を第一に

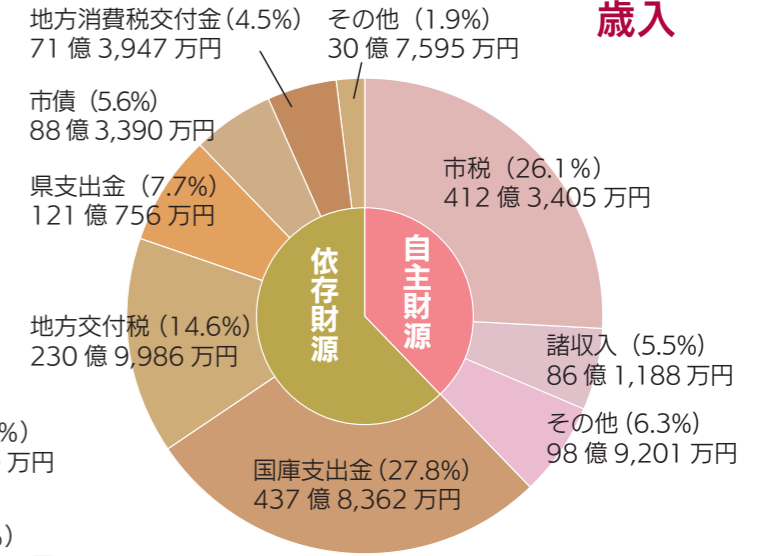
令和3年度の一般・特別・公営企業会計の決算議案は、10月14日に最終日を迎えた市議会で認定されました。決算状況と主な取り組みを報告します。

歳出



総額 1,566 億 2,611 万円

歳入



総額 1,577 億 7,830 万円

一般会計

歳入歳出ともに減少

令和3年度は、複数回、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出されたほか、8月には4年連続の大雨による被害などが発生しました。市民の生命と財産、健康を守るため、13回の補正予算を編成し、感染症対策や災害復旧に、重点的に取り組みました。

一般会計の歳入は、1577億7830万円の前年度から約126億円、7.4%の減少。歳出は、1566億2611万円、約124億円、7.3%の減少となりました。これは、令和2年度に約306億円の特別定額給付金事業が実施されたことによるものです。歳入から歳出を差し引くと11億5219万円で、令和4年度への繰り越しを除いた実質収支は、7億8056万円のプラスとなりました。

市債・基金の残高

市債の残高は約1374億円で、



令和3年度の大規模な大雨災害で、ビニールハウスが浸水する被害が発生しました

令和2年度より約40億円減少しました。背景には、市債借入額が前年度より32億円減少したことや、合併特例債の償還が進んだことがあります。
令和3年度末の基金残高は、222億円。基金残高は家庭の預貯金に当たります。将来の市債返済に備えて、増額された地方交付税を活用して減債基金に積み立てを行ったこともあり、前年度から約30億円増加しました。
◎財政課 (☎0942・30・9117、FAX0942・30・9703)



令和3年度の決算審査などを公表

持続可能な財政運営の推進を求める

監査委員は、令和3年度の久留米市の一般会計・特別会計、公営企業会計の決算の審査を行いました。併せて財政健全化法に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の審査も行いました。

決算審査の結果

各会計の決算の数字が正確か、会計処理や予算執行が適正かなどについて審査しました。主な意見は次のとおりです。

【一般会計・特別会計】

◆経常収支比率は、前年度に比べて改善した。しかし、その要因は国から普通交付税の追加交付を受けたことであり、地方公共団体の財政力を示す財政力指数は、前年度に比べ



監査委員が原口新五久留米市長(右)に審査結果の報告を行いました

て悪化している。今後の人口減少等に伴う歳入減を見据えて、公共施設面積の縮減や事業の選択と集中など、持続可能な財政運営のための取り組みを強化すること。

◆使用料及び手数料で、不適切な財務・事務処理を行っているものがあつた。規定どりの事務処理を徹底するための取り組みに加え、例規などを再点検し、必要な改正を行うこと。

◆財産に関する調査で、前年度の決算書の年度末現在高が誤っていたことが判明した。市が所有する財産を表す重要な数値であるため、事務処理方法を見直すとともにチェック体制の強化を行うこと。

【公営企業会計】

◆前年度も求めたチェック機能をはじめとする内部統制の強化について、実現に向けた体制づくりに真摯に取り組むこと。

◆水道事業は、都市の基盤・市民のライフラインであり、将来にわたって安定的に事業を

運営していく必要がある。持続可能な投資計画などを立案し、事業の経営基盤強化に取り組むこと。

◆下水道事業は、前年度に引き続き、雨水処理に必要な経費が増大している。経営健全化の視点から、一般会計からの繰入金金の適切な額の確保について、一般会計財政担当部局との協議を継続すること。持続可能な運営のための経営基盤強化は最優先の課題であり、早急に取り組みを検討して実施すること。

財政健全化法に基づく審査結果

健全化判断比率と資金不足比率は、審査の結果、おおむね適正に算定されていきました。

監査や審査の結果は、本庁舎地下1階行政資料コーナーや市ホームページで公開しています。

◎監査委員事務局(☎0942・30・9232、FAX0942・30・9718)

9月補正予算可決

市独自の物価高騰支援策を打ち出す

10月14日、久留米市議会で補正予算案が可決されました。新型コロナ対策や原油価格・物価高騰対策事業など一般会計歳出予算で計33事業59億2475万円を計上。主な事業を紹介します。

◎財政課(☎0942・30・9117、FAX0942・30・9703)

生活に困っている人を支援

長期化するコロナ禍や物価高騰などで、生活に大きな影響を受けている市民の皆さん、事業者などへの支援を行っていきます。

【住民税非課税世帯生活支援給付金】

電力・ガス・食料品などの物価高騰で生活に困っている人への支援と

して1世帯5万円(国給付金)を給付します。合わせて市独自で世帯員1人当たり1万円を上乗せ給付します。対象は令和4年度の住民税非課税世帯です。国給付金は、1月から12月までの収入が減少し、住民税非課税世帯と同様の事情にある世帯も対象。9月30日時点で市に住民登録をしていることが要件です。

◎住民税非課税世帯等給付金プロジェクト(☎0942・30・9244、FAX0942・30・9752)

【へぐめこ子供支援給付金】

18歳以下の子どもを育てる全世帯に対し、市独自で子ども1人当たり1万円を支給します。10月1日時点で住民登録をしていることが要件です。児童手当などの受給

者は申請不要です。一部の申請が必要な対象者には確認書や申請案内を送付します。

◎子ども給付金コールセンター(☎0942・30・9739、FAX0942・30・9718)

【畜産振興総合対策事業(ミルクエール事業)】

市が牛乳を購入し、市内の医療機関に贈呈します。新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者への感謝



飼料高騰で経営が厳しい酪農業者を支援します

と飼料高騰などで厳しい経営環境にある酪農業者を支援します。

◎農業の魅力促進課(☎0942・30・9165、FAX0942・30・9717)

【運送業等低燃費タイヤ導入支援補助金】

原油価格高騰の影響を受けている中小運送業者などへの支援を実施します。4月以降に購入し、事業用車両に装着した低燃費タイヤを対象に、ブリヂストン製は最大2分の1、それ以外のメーカー製は最大3分の1まで購入費を助成。タイヤ1本当たりの補助上限額があります。◎商工政策課(☎0942・30・9133、FAX0942・30・9707)





新型コロナウイルスオミクロン株対応ワクチン

新ワクチン接種は 桃色クーポン

3カ月経過で接種可能に

オミクロン株対応ワクチンの対象者には、10月中旬から桃色のクーポンを順次送付しています。国の方針が変わり、直前の接種から3カ月後に接種できるようになったため、クーポンに記載されている接種可能日より前に接種できる

※10月24日時点で制作しています

■新ワクチン接種可能時期

直前の接種月	接種可能月
令和4年7月	令和4年10月
8月	11月
9月	12月
10月	令和5年1月

る場合があります。直前の接種からの期間を確認して予約してください。これまで2年間、年末年始に新型コロナウイルスの感染拡大が確認されています。接種を検討している人は、早めの予約をおすすめします。

1・2回目が未接種の人は、従来ワクチンを接種すると、新ワクチンを接種できます。実施は、令和5年3月末までです。接種を希望する人は、必ず年内に1・2回目を完了してください。

小児接種も個別接種が可能に

5歳以上11歳以下の1〜3回目小児接種は、集団接種に加え個別接種も可能になりました。個別接種は直接医療機関に予約してください。小児接種クーポンは白色です。

■小児ワクチン集団接種会場

所在地	公共施設	実施日
城南町	久留米市保健所 (久留米商工会議所4階)	11/6(日)、27(日) 12/4(日)、25(日)

※ワクチンの供給状況により、実施日を変更する場合があります

■小児・乳幼児ワクチン個別接種医療機関

所在地	個別接種医療機関	電話番号
荒木町	松枝医院 ※小児3回目のみ	26・1453
高良内町	つむらファミリークリニック	43・9720
城島町	原口医院	62・3329
新合川	はるこどもクリニック	45・8558
諏訪野町	いむた小児科	30・7611
大善寺町	池尻医院	26・2427
田主丸町	原田小児科内科医院	0943・73・0195
津福本町	牟田内科医院	33・1955
長門石	くらたクリニック	35・5543
本町	吉永小児科医院	080・8577・1350
南	ひだか子どもクリニック	22・0119

ワクチン接種の予約や変更

- 【集団接種】
- 市ホームページからWEB予約(24時間予約可能)
 - コールセンター(土日・祝日含む8:30~21:00)
☎ 0120・567・981
FAX 092・712・8285
(耳の不自由な人専用)
- 【個別接種】
- 医療機関に直接予約



11月は児童虐待防止推進月間

家庭内で安心を 脅かされる子どもたち

近年、子どもへの身体的虐待だけでなく、心理的虐待も問題視されています。急増している面前DVなどについて、お知らせします。
◎家庭子ども相談課 (☎ 0942・30・9208、FAX 0942・30・9718)



相談は個室でプライバシーを保っています

令和3年度に全国の児童相談所が対応した虐待相談件数は、約20万8000件で過去最多でした。久留米市でも396件で、最多を更新。近年の増加の背景には、子どものいる家庭での配偶者などへの暴力が心理的虐待として計上されるようになったことでもあります。

子どもの成長への影響

子どもの前での夫婦げんかや配偶者などへの暴力は「面前DV(ドメスティックバイオレンス)配偶者や恋人などからの暴力」といわれます。児童虐待防止法でも、心理的虐待にあたることされる行為で

周りを頼るのも

身体的虐待と違い、面前DVは周囲から気付かれにくく、子ども自身も助けを求めにくいのが特徴です。早期に適切な対応をすることで、影響を受けた脳と心の回復するスピードが速くなるといわれています。夫婦げんかくらいと軽く考えず、子どもの成長や発達に影響を与える重大な問題だと理解することが大切です。地域の人が

乳幼児(生後6カ月以上4歳以下)への接種も始まります。乳幼児は、3回の接種が必要です。個別接種のみで、集団接種は実施しません。対象者には、黄色のクーポンを順次送付します。開始時期などの詳細は、市ホームページなどで確認してください。

◎新型コロナウイルスワクチン接種センター(☎ 0942・30・9724、FAX 0942・30・9833)

子育てに悩んだらまずは相談を
【こども子育てサポートセンター】
☎ 0942・30・9302、FAX 0942・30・9718
【家庭子ども相談課】
☎ 0942・30・9208、FAX 0942・30・9718

DVや家庭問題に関する相談
【家庭子ども相談課】
☎ 0942・30・9063、FAX 0942・30・9718

虐待に関する相談
【久留米児童相談所】★全国共通番号 ☎ 189
☎ 0942・32・4458、FAX 0942・32・4459

子どもの変化に気付いて声を掛ける、話を聞くなどの対応をすることも、子どもの安心を支えることにつながります。子どもの気持ちと意思を尊重して、寄り添う必要があります。

市は、子育てやDV、家庭問題に悩む人のための相談窓口を設けています。子育てで行き詰まったり、家庭のことで困ったりしたときは、周りを頼るのも一つの手段です。子どもが安心して暮らせるように、一人で抱え込まず、まずは相談してください。



11月11日は介護の日

いつまでも 自分が望む場所で

久留米市の65歳以上の高齢者は、9月1日現在約8万4千人で、約20%の約1万7千人が介護認定を受けています。介護サービスを利用することで、住みたい場所で安心して暮らすことができます。

自分にあつたサービスを利用

年を重ねると、誰にでも心身の変化が訪れ、日常生活で困ることが多くなります。心身の状態が変わっても、いつまでも自分が望む場所で暮らすために役立つのが、介護サービスです。サービスを受けるには、介護認定が必要。認定を受けた人は、1〜3割の自己負担で生活に必要なサービスを利用したり、家族の支援を受けたりしながら生活を続けています。認定には約1カ月かかります。介護が必要と感じたら、早めに市や地域

包括支援センターに相談してください。

介護度が高くても在宅を支援

サービスの一つに「小規模多機能型居宅介護」があります。一つ



利用者は食事や入浴だけでなく、指を洗う作業なども行って過ごします。

の事業者と契約するだけで、「通いサービス」を中心として、「訪問サービス」や「泊まりサービス」などを組み合わせ、要介護者の状態や希望に応じたサービスを利用できます。介護度が高い人でも在宅での生活を継続できるように支援します。認知症高齢者の場合、記憶力や認知機能の低下により、自分のいる場所が分からなくなったり、周囲の環境の変化に対応できなくなったりします。不安や混乱、症状の悪化を引き起こすこともあります。小規模多機能型居宅

介護は、全てのサービスを同じスタッフが提供するため、顔なじみの関係ができます。認知症高齢者にとっては、安心して利用できる仕組みです。サービス利用によって、今の状態を維持したり、改善できたりする可能性もあります。上手に活用することで、介護する人・される人両方が、笑顔で毎日を過ごせる制度です。
☎介護保険課（☎0942・30・9205、FAX0942・36・6845）

サービスを利用したい

介護保険サービスを受けるためには、介護認定が必要です。

【申請までの流れ】

①申請書を提出

本庁舎6階の介護保険課が各総合支所、各市民センターの窓口で、本人や家族などが申請。市ホームページから電子申請も可能。

②認定調査

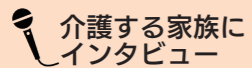
市や委託事業所の認定調査員が、訪問して、普段の状況などを本人や家族から聞き取り。

③審査

認定調査と主治医意見書をもとに審査し、要介護度等状態区分を決定。被保険者によって有効期間が異なります。期間の途中、心身の状態が変わったときは、「区分変更申請」を行うことが可能。

④サービスを利用

地域包括支援センター職員か介護支援専門員と相談し、介護サービスを決定。



介護する家族にインタビュー

できるだけ自宅で過ごさせたい

小規模多機能型居宅介護を利用している居石タケ子さん（城島町）は、現在91歳、要介護1で1人暮らしです。介護している娘の石井真弓さん（江戸屋敷）に話を聞きました。



母の居石タケ子さん（右）と話す石井真弓さん

母は、城島町の「こころ式番館」を利用しています。8年前、病気で認知症になり、主治医からは、施設入所を勧められました。しかし、母は「家に帰りたい」。一人で歩け、食事も排せつもできたので、私と弟もできるだけ自宅で過ごさせたいと考えました。1人暮らしで認知症の母を見ると、さまざまなサービスを利用しないと難しいと思い、1つの事業者で対応できる小規模多機能施設の利用を決めました。最初は通うのを渋っていた母ですが、今は安

心して過ごさせているようです。現在、週4日通いサービスを、それ以外の日は、こころ式番館からの食事配達を利用しています。私と弟が交代で泊まりに行きますが、家族の事情や本人に合った対処をもらえるので、とても助かります。認知症と理解していても、同じことを繰り返し話す母と1日中いるのは大変。家族だからこそ、離れている時間も大事だと思います。今後も母の状態を見ながら、自宅生活を送れるようにサービスを利用していきたいです。

在宅生活を支える多様なサービス

介護保険サービスには、他にもさまざまな種類があります。介護度によって利用限度額や利用できるサービスの範囲が変わります。一部を紹介します。

訪問看護

看護師などの医療関係者が自宅を訪問し、主治医の指示に基づき、診療の補助や在宅酸素、人工呼吸器などの管理、血圧・体温・脈拍のチェックなどを行います。



福祉用具貸与

日常生活の自立を助けるための用具を貸し出します。対象は、車いす・歩行器・歩行補助つえ・認知症老人徘徊感知機器・特殊寝台など。



住宅改修

安全に自宅で生活を送るために行った住宅改修費用の7〜9割を給付します。対象は、手すりの取り付け・段差解消・洋式便器などへの便器の取り換え・扉の取り換えなど。市の事前承認が必要です。



ショートステイ

施設に1週間程度までの短期で入所できるサービス。連続利用は最長30日まで。食事・入浴・排せつの手伝いなど日常生活全般の介護やリハビリを受けたり、レクリエーションに参加したりできます。





⑤



⑥

⑤ 軽食や雑貨などを販売するマルシェ&カフェ
⑥ アイデアを出し合う附設高等学校・中学校生たち



石橋文化センターアートフェスティバル2022

光とアートに 包まれて

秋のバラ、黄や赤に色づいた紅葉、地元の学生たちとコラボレーションしたライトアップ、さまざまなテーマのアート作品などを楽しめるイベントを開催しています。

「アノラボ」と久留米大学附設 の中・高生がコラボ

久留米大学附設中・高の生徒30

ボレーション企画です。福岡を拠点に活動し、学術研究員やゲーム開発者、映像ディレクターなどの経歴を持つメンバーで構成されています。面白さ・探究心を追求した遊び心いっぱいの新しい体験を生み出します。これまでも違う光とアートの融合した作品です。11月20日(日)までの10時から17時までです。ライトアップ開催時は20時まで。

子どもたちとアーティストの アート創造プロジェクト

市内の子どもたちが、坂本繁二郎の代表的なモチーフ「馬」からインスピレーションを受けて作品を制作しました。市内在住の染織作家・中園唯さんを中心に久留米大学美術部がサポート。坂本繁二郎旧アトリエに展示します。

「アーティストを志す大学生などの創作活動支援プロジェクト

九州産業大学芸術学部が、来園者を撮影して「つながり」を写真で表現します。佐賀大学芸術地域デザイン学部は、マップを制作し、園内のQRコードと連動したオリジナルツアーを実施します。

⑦ 石橋文化センター(0942-332271、FAX 0942-397837)

ライトアップを充実

石橋文化センターは、日本庭園完成50周年を記念して、屋外照明設備を増設しました。最新技術を生かして、紅葉や建物が夜空に浮かび上がるようなライトアップを実現。ライトアップは、11月20日(日)までの(金)・(土)・(日)の17時から20時までです。

アートフェスティバル

久留米市美術館の開館を機に始まったアートフェスティバルは、今年で7回目を迎えます。久留米出身や地元で活躍するアーティスト、子どもたち、芸術家を志す大学生などが参加。個性ある作品を園内に展示します。

今年の見どころは、クリエイター集団「アノラボ」とのコラ

① ライトアップされた「みどりのリズム」
② 「白鳥の池」の水面に写るライトアップされたイチョウ
③ アート作品とコラボしたコンサート
④ 深く美しい色味が特徴の秋のバラ



秋のバラフェア 11/20(日)まで

■水上ステージコンサート ■11/19(土)、11/20(日)、各13時30分～、15時～ ■日本庭園 ■楽水の池に水上特設ステージを設置し、クラシックコンサートを開催

もみじまつり 12/4(日)まで

■もみじコンサート ■11/23(祝)、12時～、14時30分～ ■ガーデンテラス ■ポークグループ「TEAM SURPRISE (チームサプライズ)」の演奏

美術館の無料・夜間延長開館

■美術館リオープンを記念して、「生誕140年 ふたつの旅 青木繁×坂本繁二郎」と、「石橋正二郎記念館」を無料・夜間延長開館 ■11/19(土)、19時まで

坂本繁二郎旧アトリエ特別公開

■八女市から移築復元したアトリエを期間限定で公開。馬や静物シリーズなど繁二郎の代表作のほとんどが、このアトリエで誕生 ■11/19(土)、11/20(日)、11/23(祝)、11時～15時

11月 イベントカレンダー



久留米市公式ホームページ 検索

月	火	水	木	金
	1 広報紙発行日 認知症介護電話相談 ☎30-9210	2 身体障害のある人のための無料相談 市総合福祉会館 ☎30-9035	3 文化の日 お誕生会 くるるん ☎34-5571 一瀬焼秋の陶器まつり うきは市・各郷元 (11/6まで) ☎0943-77-2749	4
7 シティプラザ休館 ふれあいベビーひろば くるるん ☎34-5571	8 子ども子育てサポートセンター出張相談 くるるん ☎34-5571 合同会社面談会 シティプラザ ☎46-1170 行政書士の暮らしの無料相談 田主丸保健センター ☎050-7108-4360	9 暮らしの無料相談 みんなくる ☎080-3962-7126 大きくなったかな 児童センター ☎35-3809 市総合美術展 (11/27まで) 市美術館 ☎32-7487	10 イベント情報 LINE 配信日 トレーナーによる運動指導 荘島体育館 ☎33-5453 くらしのカレッジ住まいの安全対策 Zoom ☎30-7700 ランチタイムコンサート 六角堂広場 ☎33-2271 DX実務講座 AI 職業訓練センター ☎44-5201	11 らっくらぶ 各子育て支援センター ☎78-7222 絵本を楽しむ 児童センター ☎35-3809 離乳食相談会 くるるん ☎34-5571
14 シティプラザ休館 はじめてのベビーマッサージ くるるん ☎34-5571	15 シティプラザ休館 おゆずり会 児童センター ☎35-3809 お仕事相談カフェ 児童センター ☎35-3809 認知症介護電話相談 ☎30-9210 クリスマスポップカード作り くるるん ☎34-5571	16 人権セミナー 水俣病と人権 Zoom ☎30-7970 簡単なスマホ・パソコン講座 えーるピア久留米 ☎30-7900 にんじゃごっこ! ニン・ニン 児童センター ☎35-3809	17 ベビーマッサージ講習 ゆうゆう ☎65-1200 らんたい漆器研ぎ出し体験 城島総合文化センター ☎62-2110 カレンダー製作 くるるん ☎34-5571	18 ふれあいあそびとおしゃべり会 児童センター ☎35-3809 にこにこリズム くるるん ☎34-5571
21 ふれあいベビーひろば くるるん ☎34-5571	22 ふうせんボールであそぼう 児童センター ☎35-3809 認知症介護電話相談 ☎30-9210	23 勤労感謝の日 木ノ下歌舞伎トーク&レクチャー シティプラザ ☎36-3000 子育て健康相談 くるるん ☎34-5571 寺田健一郎ギターリサイタル 鳥栖市・市民文化会館 ☎090-7392-8453	24 トレーナーによる運動指導 荘島体育館 ☎33-5453 クラシックギター体験教室 北野生涯学習センター ☎78-2308 赤ちゃんサロン学習会 離乳食 児童センター ☎35-3809 着物の着付け (11/25まで) えーるピア久留米 ☎30-7900	25 イベント情報 LINE 配信日 DX実務講座 IoT 職業訓練センター ☎44-5201 大きくなったかな 児童センター ☎35-3809 みんなであそびやべり会 くるるん ☎34-5571 リズムビッチ講座 南部保健センター ☎33-4441
28 はじめてのベビーマッサージ くるるん ☎34-5571 高良山 歴史ウォーク ☎0943-73-0416	29 西部水彩公募展(12/4まで) 市美術館 ☎26-3769 カラフルのむしをつくらう 児童センター ☎35-3809 合同会社面談会 シティプラザ ☎46-1170	30 誕生会・パネルシアター 児童センター ☎35-3809	12/1 広報紙発行日 センターであそぼう 児童センター ☎35-3809	2 行政書士の暮らしの無料相談 みんなくる ☎050-7108-4360 なるほど人権セミナー 老い Zoom ☎30-7970

見やすいところ貼って活用してください。
イベントカレンダーは取り出し、

イベントや市役所の窓口情報をお知らせします。久留米広域連携中核都市圏や筑後川流域クロスロード協議会を構成する市町のイベントも掲載

土	日
5 もみじまつり (12/4まで) 石橋文化センター ☎33-2271 ふれあいコンサート 文化センター共同ホール ☎33-1476 久留米室内管弦楽団定期演奏会 シティプラザ ☎090-1513-4585 ふるさとみづま祭 (11/6まで) 水沼の里 2000年記念の森 ☎64-2315	6 柳家花緑 出前 DE ござる落語会 北野生涯学習センター ☎36-3000
12 リサイクル宝の市 (11/20まで) 宮ノ陣クリーンセンター ☎30-9143 フリーマーケット七夕市 小郡市・イオン ☎72-4008 小郡市民文化祭 (11/13まで) 小郡市・市文化会館など ☎72-3737 古木の紅葉とライトアップ (11/13まで) 鳥栖市・大山神社 ☎85-3605	13 プリチストン自然観察会 一瀬親水公園 ☎30-9043 市民公開講座 心臓病予防 久留米大学 ☎37-8199 健康まつり 六角堂広場 ☎21-8300 宝の山高良山もみじ祭り 旧橋司邸広場 ☎44-0516
19 久留米たまがる大道芸 (11/20まで) 六角堂広場など ☎36-3000 マイナンバーカード出張申請受付 小郡市・市文化会館 久留米 ☎30-9229 そよ風シネマ「ひまわり」 そよ風ホール ☎0943-74-4000 ハゼ並木ライトアップ (12/3まで) うきは市・延寿寺曹根 ☎090-8221-6322	20 サンデーリサイクル 宮ノ陣クリーンセンター ☎30-9143 古賀政男生誕祭 大川市・古賀政男記念館 ☎0944-86-4133
26 男性のための電話相談 ☎080-6787-6172 子どものあそびば シティプラザ ☎36-3000 お部屋スッキリ! 片付け講座 城島ふれあいセンター ☎62-6226 がんサロンちっこ講演会 患者力 Zoom ☎31-7903 ふるさとの唄 野田かつひこコンサート 文化センター共同ホール ☎64-5791	27 子どものあそびば 石橋文化センター ☎36-3000 一日かぎりのオーケストラ シティプラザ ☎27-9082 創作劇「ゆう太の冒険」 城島総合文化センター ☎62-2110 賢順記念全国管楽隊 シティプラザ ☎65-3075
3 俺のすき焼き! 銅奉行教室 城島ふれあいセンター ☎62-6226 クリスマスケーキの石けんを作ろう えーるピア久留米 ☎30-7900 冬まつり 児童センター ☎35-3809 親子で楽しむ触れ合い遊び 久留米信愛短期大学 ☎43-4532	4 小学生ダンス体験教室 ふれあい農業公園 ☎35-3809 小池花奈×川上天馬・ダブルエレクトーンライブ そよ風ホール ☎0943-74-4000 航空自衛隊音楽隊 クリスマスコンサート 石橋文化センター ☎33-0212 軒先マルシェフェスタ 大木町・町内30カ所 ☎080-9837-7663

市の人口 令和4年10月1日現在			
		前月比	前年同月比
人口	302,564 人	-57	-945
男	143,722 人	+3	-471
女	158,842 人	-60	-474
世帯数	140,165 世帯	+120	+1,718

今月の納付 (11月分)	
国民健康保険料	6期
介護保険料	6期 11月30日(水)
後期高齢者医療保険料	5期

コンビニ交付サービスの停止

所得証明書	11月19日(出) 18時から 21日(月) 12時まで
戸籍証明書	11月20日(日)

市民課 ☎30-9747、FAX 30-9758



第5回市議会

定例会	11月29日(火)～12月19日(月)
一般質問	12月7日(水)～12日(月)
常任委員会	12月13日(火)、14日(水)

議事の内容などは、市ホームページ内「久留米市議会」に掲載します。
議会事務局 ☎30-9305、FAX 30-9720



新型コロナ

発熱などの症状が出たら	
市新型コロナ相談センター (24時間対応)	☎0942-30-9750 FAX 0942-30-9833
ワクチン接種予約・変更	
市ホームページからウェブ予約	
コールセンター 8:30～21:00 (土日・祝日含む)	☎0120-567-981 FAX 092-712-8285

久留米市役所 問い合わせ先

- 本庁(代表) ☎30-9000、FAX 30-9706
- 北野総合支所 ☎78-3551、FAX 78-6482
- 城島総合支所 ☎62-2111、FAX 62-3732
- 三瀬総合支所 ☎64-2311、FAX 65-0957
- 田主丸総合支所 ☎0943-72-2111、FAX 0943-72-3819

- 耳納市民センター ☎47-0099、FAX 41-5107
- 筑邦市民センター ☎27-0099、FAX 51-3107
- 上津市民センター ☎21-0099、FAX 51-2107
- 高牟礼市民センター ☎45-0099、FAX 41-1107
- 千歳市民センター ☎44-0099、FAX 41-1207



展覧会関連講座「能面のはなし」

久留米市美術館で開催した「青木繁×坂本繁二郎」展の関連講座を開催します。唯一二人が同じ題材を描いた「能面」のことを観世流シテ方・山口剛一郎氏が解説。1月15日(日)14時から。石橋文化会館小ホール、入場無料。申込方法など、詳しくはホームページで確認を。◎久留米市美術館 ☎39-1131、FAX 39-3134



坂本繁二郎「能面と謡本」
1951年個人蔵(久留米市美術館寄託)



驚き、感動、笑いあり。
刺激的な2日間が再びやってくる

3年ぶりに大道芸人が集結

11月19日(土)と20日(日)に第7回久留米たまがる大道芸が開催されます。久留米シティプラザ六角堂広場からほとめき通り商店街、東町公園、西鉄久留米駅東口広場を会場に、13組の芸人たちが驚愕のパフォーマンスを披露します。特に大道芸人が一堂に会する19日の夜会は必見です。

新たな企画で街ごと楽しむ

新たな企画として、大道芸人たちがほとめき通り商店街を練り歩く「PARADE」を開催。芸人たちのパフォーマンスとともに、同

第7回 久留米たまがる大道芸2022

11月19日(土) 16時~19時
20日(日) 11時~15時



HARO (ハロ)
体長3mの足長ウオーキングアクト。その姿は妖精や森の精霊のよう

時間開催の「第8回まちあるき」の出店などで買い物を楽しめます。子ども向けの企画として宝探しゲーム「くるっばをさがせ!」も開催します。各会場にちりばめられたキーワードをそろえたら、六角堂広場へ。質問に答えると、プレゼントがもらえます。数には限りがあります。



間近で見られる芸は迫力満点。投げ銭も大歓迎です



NHK「新・BS日本のうた」公開収録・募集

シティプラザで聴く 名曲の数々

久留米シティプラザで、NHK BSプレミアム・BS4Kの番組「新・BS日本のうた」の公開収録があります。豪華な出演者が名曲の数々を披露。収録の観覧希望者を募集します。

■日時 12月22日(木)18時10分~20時15分
■会場 ザ・グランドホール
■内容 出演は青山新、一条貫太、大江裕、木川尚紀、真田ナオキ、戸子台ふみや、新浜レオン、パク。



ジュニヨン、原田波人、二見颯一、彩青ほか(五十音順) ■料金 無料

■定員 1100人程度・抽選 ■申込締切 11月21日(月)(必着) ■申込方法 往復はがきの往信用裏面に、郵便番号・住所・氏名・電話番号、返信用表面に、郵便番号・住所・氏名を書いて申込先に郵送。応募は1人1通まで。1枚で2人まで入場可。詳しくはホームページで確認してください

■申し込み 〒830-0031、六ツ門町8の1、久留米シティプラザ「新・BS日本のうた」係 ■特設ダイヤル ☎0942-36-3088、10時から17時まで

久留米シティプラザ事業制作課 (☎0942-36-3084、FAX 0942-36-3087)



シンポジウム「歴史をつなぐ高良山の文化財」を開催

高良山の歴史遺産を知る

耳納連山の最西端に位置する高良山は、古代から近世にかけて、筑後国の政治、軍事、宗教上の重要な拠点でした。高良山には、長い歴史とともに蓄積された数々の文化財と豊かな自然が残っています。これまで、近隣の学校や市民団体の皆さんによるさまざまな保全活動が行われています。

久留米市は、平成29年から高良山にある文化財の基礎資料の作成を目的に、高良山総合調査を開始しました。その一次調査では、高良大社が所蔵する文書や記録類、典籍類、美術工芸品など、1713件にも及ぶ歴史資料を対象に目録を作成し、報告書を刊行しました。保全活動をしている団体がそれぞれの事例報告を行い、文化財としての高良山の未来を考える

出演大道芸人に 楽しみ方をインタビュー 芸人たちの人間味を感じて

第1回から参加しているので、久留米はなじみのある場所です。テレビやYouTubeなどの編集された映像を見慣れていると、リアルな大道芸は不思議かも。派手なパフォーマンスはもちろん、芸の合間での観客とのやりとりやアクシデントをカバーするとき、芸人の人柄が垣間見えるのが「生」の面白さ。そのシーンを楽しんだり、それぞれの思い出として共有したりしてほしいですね。商店街で想像を絶するすごい技を見る、そんな日常と非日常を行ったり来たりできるのもたまがる大道芸の魅力。全力で楽しむ覚悟をして来てくださいね。



セクシー DAVINCI (ダビンチ) パトントワリングやジャズダンス、ジャグリングなどさまざまな芸をセクシーに披露する「セクシー大道芸人」

シンポジウム「歴史をつなぐ高良山の文化財」を開催します。

■日時 12月4日(日)13時から16時50分
■会場 久留米大学御井キャンパス ■料金 無料 ■定員 200人・先着順 ■申込開始 11月10日(木)8時30分

◎文化財保護課 (☎0942-30-9322、FAX 0942-30-9714、☒ bunkazai@city.kurume.lg.jp)



古文書の紙の裏に何が書かれているのか確認するため、照明を当てながら作業をします

子どもたちも教職員も笑顔が輝く

職員室にあるモニターで、最新の情報を共有しています



教職員の多忙さや長時間労働が全国的に問題になっています。本市でも、一部で過労死ラインといわれる月80時間以上の超過勤務がありました。市は、教職員がゆとりを持って児童生徒と向き合えるよう「市内一斉定時退校日」や「中学校ノー部活DAY」など働き方改革を進めています。

は、児童生徒の欠席連絡を、メールで行っています。朝の電話対応が減って、登校する児童生徒の様子が余裕をもって見ることができ、月・週単位での行事を、パソコンで共有している学校もあります。教職員全員がリアルタイムで確認でき、最新の情報を共有しています。

働き方の見直しが進むと、授業の準備の時間や児童生徒と触れ合う時間が増えます。教職員自身の心身の健康も保て、笑顔で子どもたちの前に立つことができます。引き続き、子どもたちも教職員も笑顔輝く学校づくりに取り組んでいきます。

◎教職員課 (☎0942・30・9215、FAX 0942・30・9719)

下田・浮島・城島小学校統合に関する検証結果報告

新しい友達と環境で広がる学び

令和3年4月、久留米市立下田小学校・浮島小学校は、城島小学校と統合しました。市で初めての小学校統合から1年が経過し、今回の事例を今後の取り組みに生かすため、市教育委員会は、成果と課題などについて検証。検証にあたり、児童や保護者、教職員へのアンケートや聞き取り、地域との意見交換を行いました。

だけでなく、さまざまな考え方に触れることで刺激を受け、互いに成長する姿も見られています。児童・保護者ともに統合を前向きに受け止めている意見が多かった一方、統合までの進め方などに課題も見られました。検証結果を踏まえ、今後よりよい教育環境の実現に向けて取り組みます。

◎学校教育課 (☎0942・30・9217、FAX 0942・30・9719)



多くの友達と一緒に学んでいます

困っている子どもたちの悩みを一緒に考える



病気の大人に代わり家事をする子ども

11月1日から、本庁舎16階の子ども子育てサポートセンター内に「ヤングケアラー相談・支援窓口」を設けました。「ヤングケアラー」とは、本来、大人が担う家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どもたちのこと。国の調査では、中学生で約17人に1人、高校生で約24人に1人という割合です。年齢などに見合わない責任や負担が、子どもの成長や学びに影響を及ぼします。本人や

家族に自覚がないことが多く、表面化しにくいといわれます。誰にも悩みを言えず、孤独感を抱えている人もいます。周囲が「ヤングケアラー」を理解し、支援できる環境づくりが大切です。相談・支援窓口では、当事者や家族、関係機関からの相談に、社会福祉士や保育士など専門職員が、問題解決に向け一緒に考えます。

■ヤングケアラー相談・支援窓口
☎0942・30・9302
※子ども専用フリーダイヤル
☎0120・870・552
月から金。8時30分～17時15分
(木曜は19時まで)
◎子ども子育てサポートセンター
☎0942・30・9302、
FAX 0942・30・9718)

セーフコミュニティシリーズ③ 交通事故防止

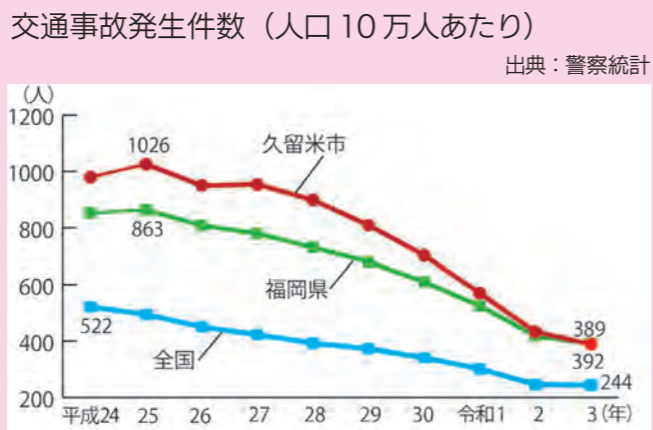


けがや事故を予防するポイントを全9回シリーズで紹介します。実践しましょう

夜間や自転車の事故に注意

久留米市内の交通事故発生件数は、平成24年から令和3年の間で約6割減少しました。しかし、まだ全国の水準より件数は高く、夜間や自転車の事故も多い状況です。市は警察など関係機関と協力し、高齢者対象の交通安全講習や小学校などで交通安全教室を行っています。交差点ではしっかり安全確認する、無理な横断はしないなど簡単にできる取り組みで、自分の安全を守ることができます。

◎安全安心推進課
(☎0942・30・9094、FAX 0942・30・9706)



すぐにできる予防策

☑ 夜、外出するとき 反射材を身に着ける



☑ 自転車に乗るとき ヘルメットを着用





気持ちを共有する場があるだけで

傷害事件の被害者であり、犯罪被害者同士の交流や理解を深めるための講演活動をしている鈴木薫さんに話を聞きました。

面識のない人から突然切りつけられて

平成12年、自宅マンション前で、突然見ず知らずの人に話しかけられました。相手が何を言っているか意味が分からずにいると、興奮した加害者は、突然私の左腕を刃物で切りつけました。わずか数分の出来事。当時、私は知人の受賞祝賀会を手伝っていました。祝賀会に招待されなかったことを逆恨みしての犯行でした。当時の警察署には、犯罪被害者を支援する窓口もなく、担当者が変わるたびに同じ説明を何度も求められて、苦痛で仕方ありませんでした。

同じ目に遭うかもしれない恐怖

その後、加害者は精神疾患などの理由で、起訴には至りませんでした。教師をしていた立場上、自暴自棄になってはいけないと、自分に言

「2度の手術で傷痕も分かりにくくなりました」と話す鈴木さん



鈴木薫さん

九州・沖縄犯罪被害者連絡会「みどりの風」副会長。県立高校の教諭を経て、現在は浄土宗僧侶。日本現代詩人会会員。昭和34(1959)年生まれ



い間かせていました。気持ちを抑え過ぎたせいか、2年後にその反動が現れ、仕事を休むことに。その時期は、何もする気になれず、誰とも関わる気にもなれませんでしたね。時間がたつと、周りの人から「何で刺されたの」とか「元気になったんだから、相手を許したら」などと言われることもありました。その度に、被害者の心の内は、分かってもらえないと思うように。また被害に遭うかもしれないという恐怖は消えないのに、犯罪被害者は、直接の被害に加え、周りからの言葉にも苦しめられ、社会から孤立した状況に置かれてしまうのです。

誰もが犯罪被害者になる可能性が

事件から5年ほどたった頃、知人が犯罪被害者の集まりに声をかけてくれました。初めての参加で、支離滅裂な話をしたことを覚えています。参加者の一人が「あなたの言ってることはよく分からなかったけど、気持ちは分かるよ」と。その一言が、なぜかスツと入ってきたんです。犯罪被害者やその家族、遺族など置かれた状況はさまざまです。気持ちを共有する場があるだけで、救われることもあります。犯罪被害は決して起きてほしくないですが、誰もが突然、被害者になる可能性があります。私のような理不尽な思いは、誰にも味わってほしくありません。

◎安全安心推進課

(☎0942・30・9094、FAX 0942・30・9706)

※11月26日(土)、「みどりの風」が「犯罪被害者大会」と「被害者同士の交流」を久留米市で開催します。参加希望者は問い合わせ先まで



昨年度キャンペーンのオレンジ&パープルツリー。たくさんの人に関心を持ってもらい、安全なまちを目指します

内閣府は11月12日(土)から25日(金)まで「女性に対する暴力をなくす運動」期間として定め、社会の意識啓発など女性に対する暴力をなくす取り組みを進めます。DV(ドメスティックバイオレンス)＝配偶者や恋人などからの暴力や性暴力、セクシユアルハラスメント＝性的嫌がらせなどは人権の侵害です。久留米市は、女性に対する暴力根絶の象徴である「パープルリボン」と児童虐待防止の象徴である「オレンジリボン」と合わせて「オレンジリボン」と合わせてキャンペーンを実施します。

【オレンジ&パープルツリー設置】久留米シティプラザ2階で、11月8日(火)から28日(月)まで。西鉄久留米駅や市内の大学などにはパープルツリーを設置します
【久留米シティプラザでパープルライトアップの実施】2階連絡通路と六ツ門テラスのシンボルツリーを期間中に紫色にライトアップ。11月8日(火)から28日(月)まで
◎男女平等政策課 (☎0942・30・9044、FAX 0942・30・9703)

パープルリボンで呼び掛け

女性に対する暴力をなくす運動を実施



安全安心まちづくりセーフコミュニティ国際認証都市久留米

マイナンバーカードの疑問に答えます

マイナンバーカードを使ったサービスが広がっています。12月までにマイナンバーカードを申請すると、最大2万円分のマイナポイントを申請

することができます。今後も、運転免許証との一体化など、さまざまなサービスの広がりが予定されています。

Q: カードで何ができるの?

A: 住民票の写しや印鑑登録証明書などがコンビニエンスストアで取得できます。健康保険証としての利用やワクチン接種証明書の発行ができるなどサービスは広がっています

ポイントの申請期限は令和5年2月末までです



マイナンバーPRキャラクター「マイナちゃん」

Q: カードはどこで申請できるの?

A: 本庁舎、各総合支所、各市民センターなどの窓口のほか、月に数回、ゆめタウン久留米で出張申請受け付けを行います。各種団体や企業への出張受け付けも募集しています。オンラインでも申請できます

Q: 持ち歩いても安全なの?

A: カードに付いているICチップには、税や年金などプライバシー性の高い情報は入っていません。不正に情報を盗み出そうとするとICチップが壊れる仕組みになっています。紛失時はフリーダイヤル(0120・95・0178)でいつでも利用を止められます

Q: マイナポイントって何?

A: カードを使って健康保険証としての利用申し込みや公金受取口座の登録などで最大2万円分のポイントがもらえます。ポイントはキャッシュレスでの買い物などに使えます。オンラインで申請できるほか、本庁舎、各総合支所、各市民センターで申請支援を行っています

◎久留米市マイナンバーカードコールセンター (☎0942・30・9229、FAX 0942・30・9758)

無料育児相談
 ■内容絵本の読み聞かせ・育児相談 ■11月24日(木)10時～11時30分 ■ゆうゆう ■対象乳幼児と保護者 ■申し込み不要
 ☎ゆうゆう (☎65・1200、FAX 65・1219)

行政書士の暮らしの無料相談
 ■内容相続、遺言、成年後見などの悩みに対応 ■申し込み不要
【田主丸保健センター】■11月8日(火)、1月10日(火)。各13時30分～15時30分
【コスモすまいる北野】■11月17日(木)、1月19日(木)。各13時30分～15時30分
【みんくる】■12月2日(金)、1月6日(金)。各10時30分～13時30分
【ゆうゆう】■12月15日(木)13時～15時30分
 ☎県行政書士会くるめ支部の廣沢さん (☎050・7108・4360、FAX 70・4025)

借金・生活の困りごと
36時間LINE・電話相談
 ■内容生活保護受給、コロナ禍の生活困窮・雇用関係などの悩みに、電話かLINEトークで対応。必要に応じ行政機関への同行も ■12月3日(出)10時～4日(日)22時 ■料金無料 ■相談電話番号0120・7832・36
 ☎県司法書士会事務局 (☎092・722・4131、FAX 092・714・4234)

生活・法律・こころの相談会
 ■内容借金、解雇、眠れないなどの悩みに司法書士、保健師が対応 ■12月12日(月)17時30分～20時30分 ■保健所 ■対象市内に住んでいる人 ■料金無料 ■申し込み不要
 ☎保健予防課 (☎30・9728、FAX 30・9833)

11月3日(祝)

内科	安達医院	西町	27-5312
	迎甲状腺クリニック	旭町	50-5025
	愛康内科医院	南	21-5556
	安本病院	三瀬町	64-2032
	熊谷医院	田主丸町	0943-72-2316
外科	森山整形外科医院	長門石	30-1625
	高木病院	大川市	0944-87-0001
	くまがえクリニック	田主丸町	0943-72-2528
小児科	吉永小児科	本町	33-2098
眼科	くどうこどもクリニック	小都市	75-9100
	実吉眼科医院	天神町	37-3111
耳鼻科	大淵耳鼻咽喉科クリニック	八女市	0943-23-2811
	大淵歯科医院	大善寺南	26-8371
産科	翁産婦人科医院	諏訪野町	46-8181

11月6日

内科	野伏間クリニック	野伏間	26-0066
	上津中央クリニック	藤山町	21-8022
	久留米リハビリテーション病院	山本町	43-8033
	富田病院	城島町	62-3121
	田中医院	うきは市	0943-77-2443
	山下脳神経外科医院	諏訪野町	21-9626
外科	神代病院	北野町	78-3177
	福田病院	大川市	0944-87-5757
	浮羽クリニック	うきは市	0943-77-7111
小児科	はるこどもクリニック	新合川	45-8558
	えさき小児科・内科医院	大木町	0944-32-1125
眼科	石川眼科医院	莊島町	34-1881
	木下総合歯科眼科	大川市	0944-85-0600
耳鼻科	江崎耳鼻咽喉科医院	筑後市	53-2347
歯科	山下歯科医院	合川町	32-3230
産科	いでウイメンズクリニック	天神町	33-1114

編集後記
 ・市役所にヤングケアラー相談窓口ができました。ひとり親も共働きも普通の時代を迎えています。体が動きにくくなった祖父母、お迎えが必要な幼い兄弟。どこまでをお手伝いと呼び、どこからが過ぎる負担になるのか。子どもにも大人にも当たり前になっているソレは、どっちでしょうか。一緒に考え、行政で手伝えることがきっとあります。(ナ)

11月13日

内科	さとらメディカルクリニック	東合川	48-0881
	宮崎クリニック	南	21-9431
	松岡病院	安武町	26-2151
	安本病院	三瀬町	64-2032
	一ノ瀬医院	大川市	0944-88-1830
	耳納日高整形外科医院	山川町	43-3177
外科	池田クリニック	城島町	62-3100
	高木病院	大川市	0944-87-0001
	田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科	善導寺こどもクリニック	善導寺町	47-0818
	小児科豊田医院	うきは市	0943-75-2200
眼科	鶴丸眼科医院	筑後市	52-0002
耳鼻科	井之口耳鼻咽喉科医院	莊島町	34-3387
歯科	ともなり歯科	柳原町	65-5537
産科	いづみレディスクリニック	新合川	45-2300

11月20日

内科	青木内科消化器内科クリニック	東町	30-6030
	半井病院	高良内町	22-1308
	松枝医院	荒木町	26-1453
	新古賀リハビリテーション病院みらい	小都市	73-0011
	富田病院	城島町	62-3121
	中野内科医院	田主丸町	0943-72-2827
	齋藤醫院	白山町	34-3110
外科	よこやま外科乳腺クリニック	大木町	0944-32-2291
	福田病院	大川市	0944-87-5757
	原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児科	さかた小児科クリニック	御井旗崎	27-8841
眼科	つる眼科	善導寺町	47-3678
耳鼻科	池田耳鼻咽喉科医院	朝倉市	0946-21-1678
歯科	こが歯科医院	野中町	22-0007
産科	天神ウィメンズクリニック	諏訪野町	38-0002
	大橋医院	大川市	0944-87-9868

11月23日(祝)

内科	今立内科クリニック	西町	21-3331
	伴医院	原古賀町	35-5577
	すみだクリニック	安武町	51-3333
	安本病院	三瀬町	64-2032
	平井内科医院	うきは市	0943-75-2387
外科	岡部医院	荒木町	27-0185
	高木病院	大川市	0944-87-0001
	宮崎整形外科	田主丸町	0943-72-1000
小児科	河野小児科	国分町	21-3219
眼科	横眼科医院	城南町	32-4807
耳鼻科	川崎耳鼻咽喉科医院	柳川市	0944-72-2235
歯科	小柳歯科医院	南	22-8818
産科	聖マリア病院	津福本町	35-3322

※診療時間や災害時の開閉は各医療機関にお問い合わせください
 ※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

※青字の医療機関では、11月まで市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせてください

11月27日

内科	やまもとハートクリニック	梅満町	48-5560
	天寿堂医院	御井町	45-3000
	木下医院	南瀬西町	32-4625
	富田病院	城島町	62-3121
	たなか医院	大木町	0944-33-0075
	田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
	小篠医院	東瀬原町	32-1068
外科	神代病院	北野町	78-3177
	福田病院	大川市	0944-87-5757
	田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科	本間小児科医院	城南町	35-3619
眼科	山下眼科医院	筑後市	53-2225
耳鼻科	まなこ耳鼻咽喉科クリニック	みやき町	89-1733
歯科	上野歯科医院	高良内町	43-5239
産科	久留米総合病院	柳原町	33-1211
	本村産婦人科医院	大川市	0944-86-3603

12月4日

内科	緒方胃腸科医院	莊島町	34-8311
	中田循環器科内科クリニック	津福今町	30-3211
	はるた医院	南	22-8100
	とみた内科循環器科	小都市	65-5000
	安本病院	三瀬町	64-2032
	宿里医院	大川市	0944-86-4069
	筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
	村岡外科医院	東瀬原町	32-8889
外科	神代病院	北野町	78-3177
	矢野医院	三瀬町	65-1235
	高木病院	大川市	0944-87-0001
	筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
小児科	かとう小児科	大善寺町	27-2220
	まつゆき小児科医院	北野町	78-3105
眼科	橋本眼科医院	小都市	72-2335
耳鼻科	あらき耳鼻咽喉科クリニック	御井町	44-6888
歯科	ふるかわ歯科医院	長門石	35-3335
産科	渡辺レディースクリニック	国分町	21-1103

全日曜、祝日

外科	聖マリア病院	津福本町	35-3322
外科	新古賀病院	天神町	38-2222
内科・外科	嶋田病院	小都市	72-2236

【夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なとき】
小児救急医療電話相談
 ■平日19時～7時、土曜は12時から
 日曜・祝日は24時間受け付け
 ■プッシュ回線・携帯電話#8000 ■☎092・731・4119

【救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったとき】
 24時間受け付け**救急電話相談・医療機関案内**
 ■プッシュ回線#7119 ■☎092・471・0099

休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

庭木1本からお手入れOK! 広告

お客様との
お約束

庭木1本より明瞭料金
土日もOKです
トイレはお借りしません
お茶はご遠慮します

広
報
久
留
米
ご
覧
の
方
へ

生垣剪定 長さ1m×高さ2m
通常2,200円を
先着10名様1,100円 (税込)

営業時間 9:00～17:00
 【久留米店】
久留米市草野町矢作286
 【福岡博多店】
福岡市博多区諸岡6-23

1本からの
お庭サービス **ガーデンエクスプレス** ☎0120-61-4128
 お見積り・お問い合わせは ☎電話もしくは2次元コードから

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まります

よかよか介護ボランティア 市民向け説明会

■12月19日(月)14時～15時 ■田主丸保健センター ■対象市内に住んでいる65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない人 ■料金無料 ■定員10人・先着順 ■申込開始11月8日(火)10時
Ⓜ市介護福祉サービス事業者協議会
(☎35・1525、FAX46・5841)

シニアアート展の作品募集

■対象市内に住んでいる60歳以上の人

■募集作品 絵画、手芸・工芸、書道、写真、共同作品 ■作品規定 100cm×180cm以内。未発表の作品で1人1点 ■申込締切 来年1月16日(月)。申込書は申込先、長寿支援課、各総合支所市民福祉課、各市民センターに準備
Ⓜ市老人クラブ連合会事務局
(☎39・1550、FAX65・7250)

認知症をサポートするための講座

【認知症サポーター養成講座】 ■内容 認知症の基礎知識や接し方、相談先など ■12

月11日(日)10時～12時 ■定員20人・抽選 ■申込締切11月25日(金) ■申込方法 電話、ファクス。要約筆記は申し込み時に連絡

【認知症カフェ開設講座】 ■12月11日(日)から来年3月12日までの第2日曜10時～12時 ■定員20人・抽選 ■申込締切11月25日(金) ■申込方法 電話、ファクス、郵送
いずれも会場はえーるピア久留米。料金は無料。
Ⓜ長寿支援課 (〒830・8520 住所記入不要、☎30・9207、FAX36・6845)

女性のための相談

【総合・性暴力相談】 ■内容 DV、夫婦問題、性被害、労働、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応 ■月～水・金・土曜10時～18時。木曜17時～20時。日曜10時～17時
【無料弁護士相談】 ■内容 夫婦問題などの悩みに面接で女性弁護士が対応 ■12月8日(火)、22日(火)、各14時～15時30分。12月15日(火)17時30分～19時
いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に連絡。託児の申込締切は相談日の5日前。
Ⓜ男女平等推進センター
(☎30・7802、FAX30・7811)

消費生活無料法律相談

■内容 多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■12月7日(火)、21日(火)。各13時～15時30分 ■えーるピア久留米 ■対象 市内に住んでいる人 ■申込方法 申込先に連絡
Ⓜ消費生活センター (☎30・7700、FAX30・7715)

身体障害のある人のための無料相談

■内容 身体障害者手帳の取得方法や生活の悩みなど

どに身体障害者相談員が対応 ■11月9日(水)、16日(水)、12月7日(水)。各13時～16時 ■市総合福祉会館 ■対象 障害のある人と家族 ■申し込み不要
Ⓜ障害者福祉課 (☎30・9035、FAX30・9752)

暮らしの無料相談

■内容 相続などの悩みに公証人とワンネット相談員が対応 ■11月9日(水)、12月14日(水)、来年1月11日(水)。各10時30分～15時 ■みんくる ■申込方法 申込先に連絡
ⓂNPO法人ワンストップリーガルネット
(☎080・3962・7126、FAX31・5336)

認知症介護電話相談

■内容 日常生活での対応、在宅介護の悩みなどに介護経験者が対応 ■11月8日から12月6日までの火曜。各10時～15時 ■相談電話番号30・9210
Ⓜ長寿支援課 (☎30・9207、FAX36・6845)

外国人のための無料相談会

■内容 在留資格や帰化、労働問題の悩みなどに行政書士や弁護士、社会保険労務士が対応。多言語通訳サービスあり ■11月19日(土)13時～16時 ■みんくる ■申込締切11月18日(金)
Ⓜ広聴・相談課 (☎30・9096、FAX30・9711)

日曜労働相談

■内容 解雇や賃金未払い、パワハラなどの悩みに電話、面接で対応。相談内容により弁護士と連携 ■11月27日(日)10時～18時。受け付けは17時30分まで ■筑後労働者支援事務所 ■料金無料 ■申し込み不要
Ⓜ同事務所 (☎30・1034、FAX30・1025)

12月分 市民相談のご案内

●本庁舎6階

一般・市政相談	8:30～17:15	平日
★弁護士相談	13:00～16:00	7日(水) 14日(木) 28日(水)
★公証業務相談	13:00～15:00	21日(水)
★司法書士相談	13:00～16:00	8日(水)
★建築相談	13:00～16:00	1日(水)
★税理士相談	13:00～16:00	5日(月)
不動産相談	13:00～16:00	12日(月) 19日(月)
行政相談	13:00～16:00	16日(金)
人権相談	13:00～16:00	9日(金)
行政書士相談	10:00～15:00	6日(木)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	2日(金)
★交通事故相談	10:00～15:00	13日(木) 20日(木)
土地家屋調査士相談	13:00～16:00	22日(水)
マンション管理士相談	13:00～16:00	23日(木)
★出入国管理局相談	13:00～15:00	1日(水)

●総合支所

	田主丸	北野	城島	三潆
★一般相談 10:00～16:00	15日(水)	1日(水)	22日(水)	6日(水)
★弁護士相談 13:30～15:30	2日(金)	19日(月)	8日(水)	27日(水)
行政相談 13:00～16:00	16日(金)			
人権相談 13:00～16:00	9日(金)	9日(金)	—	9日(金)

●市民センター

	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談 10:00～16:00	13日(木)	20日(木)	27日(木)	26日(水)	2日(金)
★弁護士相談 14:00～16:00	21日(水)	—	—	—	—
行政相談 13:00～16:00	—	—	—	—	16日(金)
人権相談 13:00～16:00	—	9日(金)	—	9日(金)	9日(金)

★印の付いた相談は申し込みが必要。先着順で、申込開始は11月8日(火)8時30分。相談日を指定できる、無料のチケット弁護士相談も行っています。
Ⓜ広聴・相談課 (☎30・9017、FAX30・9711)



独身のお子様の結婚相談承ります

独身のお子様を結婚に導くための相談会開催中

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人が親身にお答えします

まずはお気軽にご相談下さい ☎0942-27-5640 結婚相談所ムスベル

久留米在島町9-2 Lien久留米.BLDG4 階
マル適マークCMS取得(2113001-34) ムスベル株式会社

家族のお葬式

お葬式のことなら、安心価格の「民生館」。

社会福祉法人 大牟田市福祉事業協会 久留米事業部 『民生館』

式場見学会開催中

無料事前相談も承っています

全てのお葬儀・法事に関するどんなささいなことでもお気軽にお問い合わせください

11万円

察壇価格より(税込)

久留米市 津福今町680-2

☎0942-36-6699



県市町村合同公売会
内容 地方税の滞納処分等で差し押さえた動産の公売。対象の動産は申込先にある写真か、ホームページで閲覧 **入札期間** 11月14日(月)9時～17日(木)17時 **申込方法** 窓口
 ㊟ 税込納推進課 (☎ 30・9006、FAX 30・9753)

在日外国人への 障害者・高齢者給付金の支給

制度上の理由で障害年金や老齢年金を受けられない在日外国人に、給付金を支給しています。

【①障害者給付金】 **対象** 昭和37(1962)年1月1日以前に生まれ、昭和57(1982)年1月1日までに日本国籍を取得したか外国人登録をした人で、取得・登録前から障害のあった人 **支給額** 月額1万円

㊟ 障害者福祉課 (☎ 30・9035、FAX 30・9752)

【②高齢者給付金】 **対象** 大正15(1926)年4月1日以前に生まれ、昭和57(1982)年1月1日までに外国人登録をした人で、永住又は特別永住許可を受けているか昭和36(1961)年4月1日以降に日本国籍を取得した人。ただし、

①の対象者を除く **支給額** 月額7,000円
 ㊟ 長寿支援課 (☎ 30・9038、FAX 36・6845)

図書館・図書施設の休館

中央図書館、六ツ門図書館、田主丸・北野・城島・三瀬図書館、筑邦・耳納市民センター多目的棟図書室、男女平等推進センター図書情報ステーション、子育て交流プラザくるるん図書コーナーは、11月24日(木)から30日(水)までシステム入れ替えのため休館します。

㊟ 中央図書館 (☎ 38・7116、FAX 38・7183)

ごみは燃やさず収集日に

ごみの焼却は、法令で禁止されています。庭などでごみを燃やすと、周辺の家の洗濯物に臭いが付いたり、屋内に煙が入ったりするなど、トラブルの原因にもなります。ごみは燃やさず収集日に出してください。

㊟ 環境保全課 (☎ 30・9043、FAX 30・9715)

バリアフリーカフェ

内容 Zoomで「あなたにとっての安心と

は?」をテーマに意見交換。要約筆記・手話通訳あり **11月26日(出)14時～16時** **対象** 市内に住む障害のある人など **料金** 無料 **定員** 20人・先着順 **申込開始** 11月8日(火)9時
 ㊟ 南部障害者基幹相談支援センター
 (☎ 51・8555、FAX 22・2275、
 ✉ k-nanbu-kan@juno.ocn.ne.jp)

エイズ・梅毒夜間即日検査

内容 問診・血液検査。結果説明は約1時間後 **12月2日(金)16時～20時** **保健所** **料金** 無料 **定員** 40人・先着順 **申込開始** 11月8日(火)8時30分

㊟ 保健予防課 (☎ 30・9730、FAX 30・9833)

認知症予防初心者入門

12月3日(出)13時30分～15時30分 **えーるピア久留米** **対象** 60歳以上 **料金** 500円 **定員** 20人・抽選 **申込締切** 11月20日(日) **申込方法** 電話、ファクス、メール、窓口、ホームページ

㊟ 生涯学習センター (☎ 30・7900、FAX 30・7911、
 ✉ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp)

障害者ふれあいスポーツ ボウリング大会

内容 障害別に分かれて競技 **12月4日(日)9時30分～13時** **楽市ぼうる210久留米店** **対象** 障害のある人 **料金** 無料 **定員** 80人・先着順 **申込開始** 11月8日(火)9時

㊟ 市身体障害者福祉協会
 (☎ 39・2666、FAX 38・9290)

シルバーパソコン教室

内容 ①入門 ②チラシ作り ③表計算 ④希

望テーマの個別指導 **12月6日から28日**までの火曜、水曜①②10時～12時、③④13時～15時 **シルバー人材センター** **対象** パソコンを持参できる60歳以上の人 **料金** ①～③4,900円、④1,900円 **定員** ①～③各4人、④各週1組・抽選 **申込締切** 11月25日(金)
 ㊟ 同センター (☎ 35・5229、FAX 35・5974)

養育費セミナー・個別相談会

内容 養育費・面会交流の取り決め方や手続き方法の解説と、養育費についての個別相談 **12月18日(日)**。セミナー10時～12時。個別相談13時30分～16時30分 **えーるピア久留米**。セミナーはZoomの参加も可 **対象** ひとり親家庭、子どもがいて離婚を考えている人 **料金** 無料 **定員** セミナー30人、相談4人・先着順 **申込開始** 11月8日(火)8時30分 **申込方法** メールで住所、氏名、連絡先、参加希望内容、託児希望を連絡。託児の対象は6か月以上の未就学児

㊟ 家庭子ども相談課
 (☎ 30・9063、✉ katei@city.kurume.lg.jp)

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



16ページに関連の記事があります

〇組

11月19日(出)と20日(日)、3年ぶりに「第7回久留米たまがる大道芸2022」が開催されます。今回出演する大道芸人は何組でしょう。〇に数字を入れてください。

10月号の答え → 能面

【申込締切】 11月21日(月)(必着)
【申込方法】 答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、メール、電子申請で連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます
 ㊟ 広報戦略課
 (〒830・8520 住所記入不要、
 ✉ kouhou@city.kurume.lg.jp)

広告
 一級塗装技能士 職業訓練指導員
 日本塗装名人社認定店
 九州心塗代表 岡畑 健太

おかげさまで創業19年
 累計売上
2,600万円以上
 ※2022年時点

外壁塗装・屋根工事専門店

地域密着

雨もり

雨もり・防水の119番
 お困りの方へ

雨漏り工事・板金工事・瓦工事・大工工事も
 「九州心塗」にお任せください!

雨漏れ原因調査します

株式会社九州心塗
 心を込めて、塗装します。Kyushu Shinto

現地調査お見積り無料!!

雨漏り・防水・塗装・大工・瓦・板金工事・シロアリ駆除/リフォーム等

TEL 0942-43-6660

久留米市山川追分 1-5-16
〔福岡県知事許可(般-3)第114131号〕

九州心塗 検索

「広報久留米を読んだ」とお伝えいただくと **施工料金8%OFF!** 広告有効期限 令和4年11月末まで

老人ホーム・高齢者の 住まい選び

無料相談 実施中!

一般社団法人 みんなの終活
 久留米老人ホーム紹介センター

ご相談から入居までの流れ

- 1 ご相談**
ご希望やお身体の状態を考慮し施設をご紹介します。
- 2 ご提案**
施設見学には同行しますのでご安心ください。
- 3 ご見学**
ご希望の施設が見つかるまで探します。
- 4 ご検討**
ご本人様・ご家族でじっくりとお話し合いをして下さい。ご納得できるまで何度でも探しましょう。
- 5 ご契約**
ご希望に合ったお住まいが見つかりましたらご契約下さい。しっかりと準備をしてお引越しとなります。

相談から入居まで費用は掛かりません!

受付時間 / 9:00～17:00
 〒830-0015 久留米市螢川町10-1

☎ 0120-34-5183

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません
 広告の掲載希望は、株式会社ジチタイド (☎ 092・716・1401、FAX 092・716・1467) へ



これ、**田**、**つ**、**る**!? [65]

《柿狩りの発祥は田主丸町》

柿畑に客を入れることすらなかった昭和30年代、「田主丸河童族」の一員で住職の福田秀実さんが「畑に来てもらって、特産品の柿を取ってもらおう」と柿狩りを発案しました。農業と観光を結びつけたスタイルはたちまち人気に。その後、巨峰農家にも取り入れられ、田主丸は観光農園の先陣を切っていたのです。

フルーツ狩りの情報は「久留米フルーツナビ」
ホームページへ



情報ほっとライン

不動産の公売

■物件＝地目(床)面積・予定価格・公売保証金①通東町3番18＝宅地87㎡・152万円・16万円 ②六ツ門町2番地5＝居宅5階部分43.48㎡・24万円・無し ③大善寺南二丁目89番2＝宅地411.14㎡・1,400万円・140万円
■対象暴力的行為を行う組織に属していない人など
■入札期間 11月16日(水)13時～11月25日(金)12時。11月15日(火)までに入札書類送付依頼書の提出と公売保証金が必要。依頼書は申込先、市ホームページなどに準備
☎ 税込納推進課 (☎ 30-9006、FAX 30-9753)

生活のしづらさなどに関する調査

国の障害者施策の推進に向けた検討の基礎資料とするため、生活実態とニーズの調査をします。対象の地域には事前にお知らせを配布し、順次調査員が訪問して趣旨の説明、対象者の確認、調査票の配布をするので協力してください。
■12月1日(木)から22日(木)まで ■対象在宅の障害者手帳所持者や難病などの患者、長引く病気や

けがで生活に影響が出ている人

☎ 障害者福祉課 (☎ 30-9035、FAX 30-9752)

市奨学生を募集

■対象市内に住んでいて、経済的な理由で高校などへの進学が困難な中学3年生 ■入学一時金公立2万円、私立3万円。月額奨学金公立5,000円、私立7,000円 ■定員70人・選考 ■申込期間11月8日(火)～12月9日(金) ■申込方法通っている学校に連絡
☎ 学校教育課 (☎ 30-9217、FAX 30-9719)

生産緑地の募集

まちづくりの推進や近年の激甚化する水害への対応に協力できる、市街化区域の農地を募集します。生産緑地として指定された農地は、固定資産税、都市計画税の軽減措置などを受けることができます。

■対象市が指定する浸水実績がある区域、面積500㎡以上、安定した営農などの要件を満たしている農地 ■申込締切 12月28日(水)

☎ 都市計画課 (☎ 30-9083、FAX 30-9714)

☎：電話 FAX：ファクス ☎：問い合わせ先 ☎：申込先および問い合わせ先
✉：メールアドレス 🏠：ホームページ 📧：携帯電話専用ショートメッセージ

市外局番を記載していない電話番号は「0942」を省略しています